

予防接種スケジュール

大切な子どもをVPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。このスケジュールはNPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。お子さまの予防接種に関しては、地域ごとの接種方法や VPD の流行状況に応じて、かかりつけ医と相談のうえスケジュールを立てましょう。

ワクチン名	接種済み <input checked="" type="checkbox"/>	0 歳											1 歳											2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳																								
		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳	1歳							(満年齢)																							
不活化ワクチン B型肝炎 任意	<input type="checkbox"/>	① ②											③																																								
生ワクチン ロタウイルス 任意	1価 <input type="checkbox"/> 5価 <input type="checkbox"/>	1 2											③																																								
不活化ワクチン ヒブ 定期	<input type="checkbox"/>	① ② ③											④																																								
不活化ワクチン 小児用肺炎球菌 定期	<input type="checkbox"/>	① ② ③											④																																								
不活化ワクチン 四種混合 (DPT-IPV) 2012年11月導入 定期	<input type="checkbox"/>	① ② ③											④																																								
生ワクチン BCG 定期	<input type="checkbox"/>	①																																																			
不活化ワクチン 三種混合 (DPT) 定期	<input type="checkbox"/>																																																				
不活化ワクチン ポリオ(単独) 2012年9月導入 定期	<input type="checkbox"/>																																																				
生ワクチン MR (麻しん風しん混合) 定期	<input type="checkbox"/>												①											②																													
生ワクチン おたふくかぜ 任意	<input type="checkbox"/>												①											②											2回目は3~5年後																		
生ワクチン みずぼうそう (水痘) 任意	<input type="checkbox"/>												①											②											2回目は3~6か月後																		
不活化ワクチン 日本脳炎 定期	<input type="checkbox"/>																							① ② ③																													
不活化ワクチン インフルエンザ 任意	毎秋																																																				

ロタウイルスワクチンには、1価ワクチンと5価ワクチンがあります。できるだけ生後14週6日までに接種を開始し、それぞれの必要接種回数を受けましょう。

ロタウイルス・ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合の必要接種回数を早期に完了するには、同時接種で受けることが重要です。

個別接種の場合は四種混合などと同時接種で受けられます。

三種混合 (DPT) とポリオの接種が完了していない場合のスケジュールは、かかりつけ医にご相談ください。

1歳の誕生日が来たら同時接種で受けましょう。MR・おたふくかぜ・みずぼうそうの同時接種は、ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合の追加接種の1週間後に受けることもできます。

MR (麻しん風しん混合) : 小学校入学の前年 (幼稚園・保育園の年長に相当) 1年間に接種 (4月~6月がおすすめ)

追加接種は、初回接種から3か月の間隔をあけて受けましょう。

インフルエンザ : 毎年、10月から11月ごろに接種しましょう。

二種混合 (DT) : 11歳で追加接種 (接種対象11-12歳)

日本脳炎 : 9歳で追加接種 (接種対象9-12歳)

不活化ワクチン 定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。 **定期** 予防接種の対象年齢 **↔** おすすめの接種時期(数字は接種回数)

生ワクチン 任意 多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。 **任意** 接種の接種できる年齢 ●次にほかの種類のワクチンが接種できるのは、不活化ワクチン接種後は1週間後の同じ曜日、生ワクチン接種後は4週間後の同じ曜日からです。

同時接種 : 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。 詳しい情報は <http://www.know-vpd.jp/> **VPD** **検索**